

## 「仙台まちなかサイエンス(第5回)」への出展、 及び「安全、安心 暮らしのセミナー」開催報告

1. 主 催：独立行政法人産業技術総合研究所東北センター
2. 参加団体：東北経済産業局、N I T E、東北工業大学、日本テクニカルデザイナーズ協会
3. 開催日時：平成23年11月18日(金)10:00～18:00
4. 開催場所：産総研東北サテライト 仙台市青葉区一番町4-7-17 小田急仙台ビル
5. 来場者数：主催者発表26人(セミナー参加者)
6. 開催内容：
  6. 1 展示 10:00～16:30  
パネル・資料等の展示  
事故品、製品安全に関するポスターの展示  
製品事故に関する動画の放映
  6. 2 セミナー 13:00～18:30  
第一部 「安全・安心な社会をめざして」  
福井 重広(製品評価技術基盤機構 東北支所)  
冬～暮らしの中のかくれた危険～  
第二部 「つくり手、つなぎ手、つかい手」が一緒に考える安全安心な製品とは？  
長田 敏(製品評価技術基盤機構 製品安全センター 参事官)  
誤使用の製品事故の動向と事例  
第三部 講師を囲んでの懇談会
  6. 3 配布物  
「身・守りハンドブック 2011」「暮らしに潜む危険・夏の事故・冬の事故リーフレット」など配布
7. 出展概要

当該イベントは、独立行政法人産業技術総合研究所の研究を中心に科学技術の基礎を紹介する目的で定期的で開催しているものである。

今回は、東北経済産業局、製品評価技術基盤機構、東北工業大学、日本テクニカルデザイナーズ協会が協力して、消費者が豊かで快適かつ安全な生活の創造をめざすことを目的に、展示と暮らしの中の安全と安心を考えるセミナーを開催した。

N I T Eは、事故品や事故事例を紹介したパネルの展示・説明、ビデオの放映などを行うと共に、身守りハンドブック等の配布を行い、注意喚起を行いました。

また、セミナーの第一部では、冬に向け、暖房器具における事故事例を紹介して注意喚起を行うと共に、第二部及び第三部では「つくり手、つなぎ手、つかい手」が一緒に考える安全安心な製品とは？をテーマに意見交換を行いました。

このような場の必要性を強く感じるとともに、製品安全に関する情報を提供することの重要性と、継続して注意喚起をすることの必要性を改めて感じました。

## 【NITE展示】

事故品・試験品および同等品の展示

- ・電気ストーブ
- ・カセットこんろ
- ・電子レンジ加熱式のゆたんぼ
- ・直に火にかけて温められる金属製のゆたんぼ



NITEの実験映像や製品安全教育DVDハンドブックの映像を大型ディスプレイで放映

## 【セミナー会場】

サイエンストーク  
第一部及び第二部を開催

